

宝塚市環境基本方針

1 基本理念

宝塚市は、六甲、北摂の山なみ、武庫川の流れ、北部の田園風景に象徴される豊かな自然に恵まれた美しいまちです。一方、今日、地球温暖化による気候変動や海洋プラスチック汚染など地球規模の環境問題が深刻になってきています。

これらの問題は人の生活や事業活動によるものとされ、世界では、SDGsの達成や脱炭素社会の実現を目指す潮流が加速しています。

宝塚市においても、本市のすばらしい環境を将来世代へ引き継ぐため、環境を行政運営における重要な要素の一つと位置付け、すべての事務事業において、環境に配慮して行動し、持続可能なまちづくりを進めます。

2 基本方針

宝塚市は、次の方針に基づいて基本理念の実現に取り組めます。

- (1) 環境マネジメントシステムの運営管理により、組織的、継続的にすべての事務事業において、省エネルギー・省資源を進め、環境負荷を低減します。
- (2) 宝塚市公共施設等総合管理計画や宝塚市公共建築物への再生可能エネルギー導入ガイドラインに基づき、公共施設の省エネルギー化、再生可能エネルギー導入を進めます。
- (3) 脱炭素化、循環型都市の構築に向けて、環境に配慮した施策を実施するとともに、市民や事業者と協働し、持続可能なまちづくりを推進します。
- (4) 環境に関する法令、条例、協定等を遵守し、環境保全に努めます。
- (5) 職員一人ひとりが環境に対して、自覚を持ち、自ら考え、積極的に実行できるよう、職員の環境意識向上のための研修を行います。

令和4年 6月 1日

宝塚市長

山崎晴恵